

7月13日(土)、葛飾区水元公園で、14名の組合員・家族が参加して3500個のタブノキの種を採集しました。

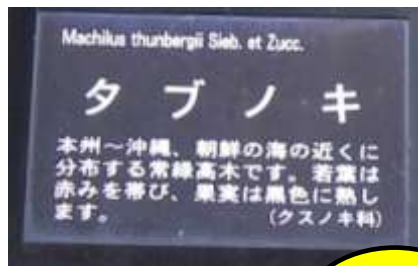
「タブノキ」は、潮に強い常緑広葉樹の木で、森の防潮堤づくりに使用できる適応樹種です。拾った種を育てて苗木に成長させ、津波からのちを守る「森の防潮堤」へと成長します。

東日本大震災から2年4ヶ月が経過しました。被災したJR常磐線は、原発事故によっていまだに復旧の目処はたっていません。

組合員・家族の皆さん!! JR東労組東京地本は、福島県南相馬市に苗木100万本の贈呈を目指して取り組んでいます。常磐線の復旧と地域の復興を目指して、種拾いや苗木育成にご協力をお願いします。

# 森林の防潮堤づくり 種拾いをまっかないました

タブノキは、こんな実がなります。



紫色の実、果肉が熟している証



だんだん夢中になって、たかが種拾い。



されど種拾い...



みんなで力を合わせてタブノキを採ったよ~!!



3500個の種を拾いました!!